

一九六六年度社会学科研究室彙報

I 同志社大学社会学会公開講演会

六月六日、関西学院大教授領家肇氏「未解放部落調査の問題点」
十二月九日、大阪市立大助教授大敷寿一氏「スラムの社会病理」

五月二十七日 京都府立医科大助教授佐々木武史氏「メディカル・ケースワークについて」

六月十日 大阪キリスト教社会館岡本栄一氏・京都府社会福祉協議会井岡勉氏「地域福祉問題」

十月十日 神戸市家庭養護協会H・M・シェアー氏「情緒障害の青年の治療における一般的ケースワーク・アプローチの効用を示す事例研究」

十一月四日 大阪府児童相談所佐藤興治氏他四氏「社会事業の現況について——先聲を聞いて」

十二月一日 京都市青年の家門田広氏「グループ・ワークにおけるプログラムの役割」

十二月九日 総評オルグ担当野村かつ子氏「労働生活と婦人問題」

五月二十日 ハワイ大学教授R・デニー氏「アメリカにおける検閲問題」

五月二十六日 城戸又一・鶴見俊輔「日本の新聞小説」(1)

六月八日 シンポジウム「新聞学とは何か」(1)

六月二十二日 京都市大助教授多田道太郎「日本の新聞小説」(2)

十月二十二日、二十三日 シンポジウム「新聞学とは何か」(2)

II 学会研究報告

国際労働法社会保障法学会第六回大会

八月十五日—十七日 於ストックホルム

角田豊教授「日本における社会保障の実質給付」

○第三九回日本社会学会 十月二十二日 於明治学院大学

宮城宏助教授「アジアにおける民族の形成」

○日本社会福祉学会 十一月十二、三日 於立正大学

嶋田啓一郎教授「社会福祉近代化の諸条件」

○日本社会福祉学会関西支部会 十一月五日 於同志社大学

嶋田啓一郎教授「故田村米三郎教授の福祉理論——田村教授の生涯を記念して」

○第四回 部落問題研究全国集会 十二月十、十一日

於同志社大学

小倉義二教授「社会保障と同和対策審議会答申」

竹中和郎教授「部落差別の現代的課題」

○日本社会福祉学会関西支部会 五月二十一日

於日本生命ビル

三塚武男助手「釜ヶ崎の労働福祉問題」

III 調査

○社会保障の構造的変化と社会開発の課題（文部省総合科学研究）についての調査研究 嶋田・小倉・大塚・井垣・中条・角田教授、住谷助教授、辻村講師、三塚助手参加。

○草津市新田地区の実態調査 小倉・大塚・井垣教授、住谷助教授、三塚助手参加